

## 中部横断自動車道(富沢 IC～下部温泉早川 IC)の新たな 開通見通し時期と事業費の増額見込みについての知事コメント

平成 31 年 3 月 19 日

- 中部横断自動車道は、明年度までの全線開通見込みでありましたが、想定をはるかに上回る脆い地盤でのトンネル掘削により工事が難航し、更に開通時期が遅れることは残念ながらも、やむを得ないものと考えます。
- この道路は、県民の期待も非常に高いものであることから、難工事であっても、災害に強く、安全性の高い道路として、一日も早く全線開通できるよう国土交通省へ要請して参ります。
- また、事業費の増額に伴い、県負担額も164億円に増加する見込みであります。その負担を極力縮減できるよう、地方交付税の算定に係る制度改正を国に対し強く要請して参ります。
- さらに、中部横断自動車道の唯一、未着手区間となっている長坂・八千穂間の早期事業化に向け、速やかに環境影響評価の手続きが進められるよう、あらゆる機会を捉え国に対して力強く働きかけて参ります。

山梨県知事 長崎 幸太郎